



あすか便り

第15号

令和2年2月10日発行

発行：特別養護老人ホーム

飛鳥の里三清荘

第6回



とんど祭り

2020.1.19



1月19日に地域の方達と一緒に令和最初のとんど祭りを行いました。今年も子供達に書初めや竹馬などをして遊んで貰いました。入居者も子供達の遊んでいる姿をみて、昔を思い出されていたようです。

竹に着けたお餅を焼くのはとても熱かったようです。とんどで焼いたお餅を食べることは無病息災を願うと言った意味があり、苦戦しながらも頑張っている子供達の姿が印象的でした。

職員で準備した豚汁を振る舞いました。「美味しい」「美味しい」と喜んで食べてくださる顔が何より嬉しかったです。とんどの灰は魔除け、厄除けの力もあるそうです。頭に沢山の灰や煤がつき、今年一年の健康祈願が出来たと思います。



年末年始の様子

もちつき

令和元年12月18日



昨年末にはお餅つきを行うことが出来ました。餅つきは正月に欠かせない行事の一つです。大きな掛け声の中、美味しいお餅をつくことが出来ました。その後、つくたてのお餅を皆で美味しく頂きました。

飛鳥神社へお参り

令和2年1月1日



今年も飛鳥神社での初詣をする事ができました。今年もかわいい巫女さんと一緒に甘酒を飲んだり、お願い事をしたりおみくじを引いたり、よいお正月をすごせました。



しめ縄教室

令和元年12月1日



昨年末、地域の子供たちと一緒にしめ縄作りを行いました。今回で6回目のしめ縄教室でした。第1回の時、1年生だった子供たちが6年生として参加され、中には一人で上手に縄を編むことが出来る子供さんもおられました。子供たちの成長を感じながら良いお正月準備が出来ました。

本同いて族事に行年
年、施の様が入事は年
も邁設事やで居を正末
宜進にだ地き者す月は
ししなと域まのるやし
くてれ思のし皆事とめ
おまるい皆た様がん縄
担願いよすのこ笑き等餅
当いりう、協れ顔をそ多
しま、職よ力もをそ多
中ます職よ力もをそ多
江すの員りあご見のく
。で一よつ家る度の新

よと居世ご
うつ者話ざ新
おてのにい年
祈よ皆なま明
りり様りすけ
申よ、ま。ま
しいごし旧し
上年家た年て
げに族。中お
まなの本はめ
すり皆年大で
。ま。ま。すに
すに入おう

編集後記

